

甲州市景観改善事業 ～景観について学び、ガードレールを景観配慮色にしてみよう 第5弾～



【活動概要】

景観への関心を高めていただくため、「産地の未来と景観まちづくり」をテーマにセミナーを実施するとともに、セミナー参加者と協働でガードレール(約115m)を甲州ブラウン(10YR4/1)に塗り替えました。

【開催日】平成31年3月16日

【セミナー講師及びテーマ】

株式会社Tetor 代表取締役 山田 裕貴 氏

「まもる・つくる・はぐくむ景観」

山梨大学生命環境学域准教授 菊池 淑人 氏

「豊かな時間を積み重ねた土地のみかた」

有限会社CLIMA 取締役 加藤 幸枝 氏

「地域に共感される屋外広告物」



【開催場所】景観セミナー：宮光園白蔵

ペンキ塗り：宮光園周辺

【参加者】50名(セミナー・ペンキ塗り)

【活動成果】

講師の方たちから専門的な目線により景観について、ご講義いただき地域らしい景観とは何かを再認識し、理解が深まった。

講義後のペンキ塗りを通して周辺の景観を楽しみながら美しくしていくことができ地域資源の価値を認識する機会となった。

